

がん腫 泌尿器癌 膀胱癌 / 尿路上皮癌

レジメン GC療法 (GEM + CDDP療法) short hydration

レジメン内容	用量	点滴時間	Day1	2	8	15
GEM	1000mg/m <sup>2</sup>	30分	↓		↓	↓
CDDP	70mg/m <sup>2</sup>	3時間		↓		

1 クールの期間 4 週間

Day 1, 8, 15

- ☐ 《新規》注射 未実施 泌尿器 医師名なし
- ☐ Rp01 2017/02/01 ~ 2017/02/01 毎日- (1)
  - メイン点滴 末梢①
  - 点滴(メイン、自然滴下)
  - ルートキープ
  - 生食 100ml 1 本
- ☐ Rp02 2017/02/01 ~ 2017/02/01 毎日- (1)
  - 側管点滴 末梢①
  - 点滴(側管、自然滴下)
  - 15 分かけて注入
  - デキサート注射液6.6mg 2mL 1 本
  - 生食 50ml 1 本
- ☐ Rp03 2017/02/01 ~ 2017/02/01 毎日- (1)
  - 側管点滴 末梢①
  - 点滴(側管、自然滴下)
  - 30 分かけて注入
  - 点滴時間厳守!!
  - ゲムシタピン点滴静注用1g「NK」★ 1 mg
  - ゲムシタピン点滴静注用200mg「NK」★ 1 mg
  - 生食 100ml 1 本

Day 2

- 🔥 《新規》処方 実施済 外来 朝 院外 情無 泌尿器 医師
- ☐ Rp01
  - イメドCapセット(3TD:125mg\*1Cap,80mg\*2Cap)◇ 1 セット
  - シスプラチン投与開始の1時間前に内服
  - ... 1日1回医師の指示通り3日分
  - ... 2日目以降は午前中に内服
- ☐ Rp02
  - デカドロン錠4mg 2 錠
  - シスプラチン施行翌日より3日間内服
  - ... 1日1回朝食後 3日
- ☐ 《新規》注射 未実施 泌尿器 医師名なし
- ☐ Rp01 2017/03/01 ~ 2017/03/01 毎日- (1)
  - イメド内服あり
  - メイン点滴 末梢①
  - 点滴(メイン、自然滴下)
  - 15 分かけて注入
  - グラニセトロン静注液1mgシリンジ「NK」 1 筒
  - デキサート注射液6.6mg 2mL 9.9 mg
  - 生食 50ml 1 本
- ☐ Rp02 2017/03/01 ~ 2017/03/01 毎日- (1)
  - メイン点滴 末梢①
  - 点滴(メイン、自然滴下)
  - 60 分かけて注入
  - YDソリター-T3号輸液500ml 1 本
  - 硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL 8 ml
- ☐ Rp03 2017/03/01 ~ 2017/03/01 毎日- (1)
  - 側管点滴 末梢①
  - 点滴(側管、自然滴下)
  - 30 分かけて注入
  - マンニトールS注射液300ml 1 本
- ☐ Rp04 2017/03/01 ~ 2017/03/01 毎日- (1)
  - 側管点滴 末梢①
  - 点滴(側管、自然滴下)
  - 60 分かけて注入
  - シスプラチン点滴静注液50mg「ファイザー」 100ml ★ 1 mg
  - シスプラチン点滴静注液10mg「ファイザー」 20ml ★ 1 mg
  - 生食 250ml 1 本
- ☐ Rp05 2017/03/01 ~ 2017/03/01 毎日- (1)
  - メイン点滴 末梢①
  - 点滴(メイン、自然滴下)
  - 60 分かけて注入
  - YDソリター-T3号輸液500ml 1 本

レジメンについて	GC 療法を short hydration で投与するパターン。 レジメン内容については GC 療法の項を参照されたい。
主なエビデンス	von der Maase H , et al. J Clin Oncol. 2000 ; 17 : 3068-77 Sternberg CN , et al. Lancet Oncol. 2015 ; 16 : 76-86
開始基準	Day8 , Day15 のブースト投与におけるの休薬の目安 白血球数 2,000/mm <sup>3</sup> 以下、血小板 7 万/mm <sup>3</sup> 以下
減量基準	上記基準に該当する場合は減量、休薬を考慮する
主な副作用 (%)	上記参照 ( 血液毒性、粘膜障害発現頻度低い。CINV に注意が必要か。)
当院レジメンについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ GEM の点滴時間は 30 分を厳守 (点滴時間延長により血液毒性等増加の報告あり)。GEM と胸部への放射線療法の併用は禁忌。</li> <li>✓ ゲムシタビンは添付文書上、生理食塩水に希釈するよう明記されているが、5%ブドウ糖への混合も可能。5%ブドウ糖に混合した方が血管痛の発現頻度が低下するとの報告もあり、症例によっては検討可能。</li> <li>✓ CDDP 使用のため、aprepitant 併用とした。 Day3 以降の dexamethasone は投与を 8mg を経口投与することとし、用法は朝 1 回の服用としている。</li> <li>✓ ショートハイドレーション法適応にあたっての注意点について確認すること</li> <li>✓ Day15 のブースト投与を実施できなかった場合は 3 週 1 サイクルとして実施することも可能。</li> </ul>
患者への注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ CDDP による腎機能障害の予防として、飲水を励行する (特にショートハイドレーション適用時)</li> <li>✓ 制吐療法は十分に行っているが、発現時は我慢することなく伝えるよう指導する</li> <li>✓ GEM による血管痛発現時は温罨法にて対応するよう勧める</li> </ul>
参考資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ エビデンスに基づいた癌化学療法ハンドブック 2017 編集 国立がん研究センター東病院 病院長 大津 敦 (メディカルビュー社)</li> <li>✓ シスプラチン投与におけるショートハイドレーション法の手引き 日本肺癌学会 ガイドライン検討委員会</li> </ul>